

くみあいニュース

山口大学教職員組合 (2022年10月25日 Tuesday)

第262 (2021年度-第5号) / 電話: 083-933-5034 ・ メール: fuy-union@ma4.seikyuu.ne.jp

値上げラッシュのもとインフレ手当(一時金15万円等)支給企業次々に

組合は人勧によるボーナスの引き上げに加えて、物価高騰を踏まえた一時金支給を求めています(ニュース260号参照)、報じられたところによると、社員に「インフレ手当」を支給する企業が相次いでいるとのこと。具体的には、一時金の支給<サイボウズ(最大15万円), 大都(一律10万円)>や手当の新設<ノジマ(物価上昇応援手当一律月1万円), 大阪王将を展開するイトアンドホールディングス(生活応援特別手当一律月8千円)>となっています。物価高・光熱費高騰のもとで大学予算も厳しい状況にはありますが、私どもの申し入れを踏まえて教職員の生活不安に応える方向での前向きな検討が望まれます。



最低賃金「過去最高の引き上げ」と言うが、わずか888円では生活できない

8月2日、中央最低賃金審議会が2022年の地域別最低賃金額改定の目安(A・Bランク31円、C・Dランク30円)を厚生労働大臣に答申したことを受けて、山口地方最低賃金審議会は「1時間888円(31円の引き上げ)」を山口労働局長に答申しました(8/17)。多くのメディアは、今回の最賃引き上げを「過去最高」の引き上げ額と報じましたが、「人間らしい生活」を保障するものとはなっていません。

山口県の引き上げ目安はCランク(30円アップ)で、これに「1円」を加えたことは一定評価できるものの、全国的には東京都(1,072円)・神奈川県(1,071円)に続いて大阪府でも1,023円と、1,000円台になっており、山口県でも早急に1,000円以上への引き上げを求める声が高まっています。

なお、山口大学でも非常勤職員の時間給を引き上げることが求められていますし、派遣・業務委託等により大学にとって必要な仕事を行っている「山口大学関係労働者」の皆さんの待遇改善を諮ることも関心が払われて然るべき課題と言えます。



学術誌「ネイチャー」「サイエンス」も報じる日本の研究者雇止め問題

2013年4月に改正された労働契約法により有期労働契約について導入された「無期転換ルール」は、「5年」を超えて継続雇用された労働者の無期雇用転換権を定めていますが、大学教員・研究者については、2014年4月にこれを「10年」とする特例法が定められています。その実質的運用が来年春、2023年4月に迫っています。そうした中、理化学研究所に代表される雇止め問題が社会問題化しています。

日本の研究者雇止め問題は国際的にも注目されており、英国の総合学術雑誌であり世界的な影響力を持つといわれる「ネイチャー」が7月19日付けの記事でこの問題の特集し、科学クラスターを中心に話題を呼んでいます。話題の記事は、「*'I feel disposable': Thousands of scientists' jobs at risk in Japan* (「私は使い捨てだと感じる」：日本で数千人の科学者の仕事が危険にさらされている)」というものです。同じく国際的影響力を持つ米国の学術誌「サイエンス」でも、7月6日付けでこの問題を取り上げています。

山口大学では、ごく一部の例を除いて「研究者雇止め」は問題となっていませんが、全国的には数千人規模の雇止めが起きる可能性があり、これを許さない全国的な支援が必要となっています。



「理研の400名雇止めSTOP署名」(ネット署名)へご協力ください！
理化学研究所労働組合から署名への協力依頼が届いています。ぜひご協力を
よろしくをお願いします。署名URL <https://chn.g.it/bpGr6JgxpG>



＜ 西京シネクラブ 10 月例会 ＞
 日時 2022 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)
 『ドンバス』『モガディシュ』『彼女たちの革命前夜』
 (当日券 1,800 円・前売券 1,500 円)

山口大学教職員組合の組合員の方は、それぞれ 1,000 円で鑑賞できます！

*事前のお申し込みが必要です

～お申し込み・お問い合わせは組合まで。E-mail fuy-union@ma4.seikyounet.jp(内線 5034)

会場＝山口県教育会館ホール(会員募集中!) 主催・お問い合わせ:西京シネクラブ tel 093-928-2688



『モガディシュ 脱出までの14日間』

1991年、ソマリア内戦に巻き込まれた韓国と北朝鮮の大使館員たちの実話に基づく人間ドラマ。
 監督・脚本:リュ・スンワン/出演:キム・ユンソク、チョ・インソン、ホ・ジュノ、ク・ギョファン/2021年/韓国/韓国語/上映時間=121分

『彼女たちの革命前夜』

「ミス・ワールド」で、1970年に起きた前代未聞の出来事を描くエンターテインメント!?
 監督:フィリップ・ロウソープ/出演:キーラ・ナイトレイ、グダ・バサロー、ジェシー・バックリー、グレッグ・キニア/2019年/イギリス/英語/上映時間=107分

『ドンバス』

ロシアウクライナ戦争の背景、ドンバスで起きた実話を元に構成された13の衝撃のエピソード。
 監督・脚本:セルゲイ・ロズニツァ/出演:タマラ・ヤツェンコ、ボリス・カモルジン、トルステン・メルテン/2018年/ドイツ/ウクライナ・フランス・オランダ・ルーマニア/ウクライナ語、ロシア語/上映時間=121分

上映スケジュール

3作品上映のため、開始時間を大幅に変更しています。十分ご確認のうえ、ご来場ください。

会場＝山口県教育会館ホール

【上映スケジュール】終了時間は、およその目安です

10月29日(土)	10月30日(日)
10:30~12:20 彼女たちの革命前夜=107分	10:00~12:05 モガディシュ 脱出までの14日間
13:30~15:35 =121分 モガディシュ 脱出までの14日間	13:00~14:50 彼女たちの革命前夜
16:30~18:20 彼女たちの革命前夜	16:00~18:05 ドンバス=121分
19:00~21:05 モガディシュ 脱出までの14日間	19:00~21:05 ドンバス

*会員外料金(1名様1作品につき)前売券1500円、当日券1800円
 25歳以下=当日券のみ 1000円/18歳以下=当日券のみ 800円

【お願い】マスクの着用をお願いします。座席の間隔を確保するため、上映開始後(場内消灯後)の入場はできません。